

様式2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

鳥取県立米子東高等学校

重点項目	グローバル人材育成重点校	提出日	令和5年4月14日
------	--------------	-----	-----------

1 学校目標	
<p>1 主体的な学びの推進</p> <p>(1) ICTを活用したアクティブ・ラーニング等による授業改善と適切な評価</p> <p>(2) SSH事業に取り組むことで、科学的探究心・情報発信力・実践力を身につけ、よりよい社会の実現を目指すチャレンジャーを育成</p> <p>(3) 目標に向かって努力する生徒を育成する進路指導の充実</p> <p>2 豊かな人間性の育成</p> <p>(1) 主体的・自律的態度の育成</p> <p>(2) 部活動の推進</p> <p>(3) 体験的な学びの推進</p> <p>3 生徒・保護者・地域に信頼される学校</p> <p>(1) PTA活動の推進</p> <p>(2) 地域への発信（学校運営協議会の推進）</p>	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<p>1 国際交流活動への参加や国内外の研究機関とのオンライン交流を通じて、未来を主体的に切り拓き、国際社会、情報社会、地域社会などに貢献できる生徒を育成する。</p> <p>2 SSH等による交流事業や講演会等を通じて、グローバルな課題に対する視野を広げるとともに、国際交流活動や海外留学に興味をもち主体的に参加しようとする生徒を育成する。</p> <p><数値目標></p> <p>1 学校満足度アンケート</p> <p>(1) 「SSHによって、発表する力（レポート作成力、プレゼン力）は増したか」の間に、肯定的な回答が生徒の80%以上</p> <p>(2) 「SSHによって、独自のものを創り出そうという姿勢（独創性）が増したか」の間に、肯定的な回答が生徒の80%以上</p> <p>2 SSH土曜活用事業及び国際交流事業への参加者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SSH土曜活用事業及び講演会への参加者数 各20名以上 ・SSH事業における研究機関との交流事業への参加者数 20名以上 ・グローバル・リーダーズ・キャンパスへの参加希望者数 10名以上 	<p>1 アメリカ、イギリス、オーストラリア研修にそれぞれ5名、5名、19名が参加し、語学研修、ホームステイなどの体験を行った。また、沖縄研修を実施し25名が参加した。</p> <p>2 他校のSSH研究成果発表会に参加するなど、多くの生徒が積極的に活動した。また、SSH講演会を実施し、視野を広げ、海外に興味を持ち、国際交流等に主体的に参加するよう促した。</p> <p><数値結果></p> <p>1 学校満足度アンケート</p> <p>(1) 「SSHによって、発表する力（レポート作成力、プレゼン力）は増したか」の間に、肯定的な回答が生徒の78.7%</p> <p>(2) 「SSHによって、独自のものを創り出そうという姿勢（独創性）が増したか」の間に、肯定的な回答が生徒の66.8%</p> <p>SSH、特に課題探究の意義を理解させ、主体的に取り組もうとする姿勢を育てる必要がある。</p> <p>2 SSH土曜活用事業及び国際交流事業への参加者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SSH土曜活用事業及び講演会への参加者数 6回平均32名（最多87名、最少8名） ・SSH事業における研究機関との交流事業への参加者数 沖縄研修25名 ・グローバル・リーダーズ・キャンパスへの参加希望者数 15名
3 実施事業	
<p>【高等学校課事業】</p> <p>1 外部人材活用事業</p> <p>(1) 社会人講師活用事業 中国語の講師を招聘し、台湾桃園市立陽明高級中学との交流についての事前学習会を開催する。 →中止</p> <p>【独自事業】</p> <p>1 「先端技術・最新知見に学ぶ」研修事業</p> <p>(1) 発表会・学会等への参加</p>	

<p>学会や研究成果発表会等に参加し、研究成果を発表する。</p> <p>2 国際交流事業</p> <p>(1) 台湾桃園市立陽明高級中学の訪問 台湾の姉妹校を訪問し、語学力や積極性の重要性を再認識するとともに、広い視野を持って異文化を理解し、世界で起こっている様々な問題に目を向ける必要があるとの認識を深める。</p> <p>3 世界で学ぶ Tickets-to-the-World 事業</p> <p>(1) Tickets-to-the-World Library 身近な生徒の留学報告を聞くことで、多くの生徒が留学や海外体験に関心を持ち、英語や異文化理解に対する意欲を高める。また、留学を体験し、報告する生徒が自らの体験を語ることで、多くの生徒に成果を還元する。</p> <p>(2) 異文化・国際交流講演会 異文化・国際交流に係る専門家を招聘し講演会を実施する。生徒は異文化・国際交流を経験した社会人・有識者に直接話を聴くことで、海外での活動について具体的なイメージを描き、進路選択に活かすことができる。</p> <p>4 社会で生きる力向上事業</p> <p>(1) 全国高校教育模擬国連大会への派遣 全国高校教育模擬国連大会への生徒を派遣し、グローバルな視野で国内外の問題に目を向け、その解決策を提案できる生徒を育成する。</p>
<p>4 総合所見 (成果・評価)</p>
<p>【高等学校課事業】</p> <p>1 外部人材活用事業</p> <p>(1) 社会人講師活用事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため台湾桃園市立陽明高級中学との交流を中止した。</p> <p>【独自事業】</p> <p>1 「先端技術・最新知見に学ぶ」研修事業</p> <p>(1) 発表会・学会等への参加 高校生バイオサミット優秀賞受賞など様々な学会や研究成果発表会等に参加し、視野を広げ、大きな成果をあげる生徒もあった。</p> <p>2 国際交流事業</p> <p>(1) 台湾桃園市立陽明高級中学の訪問 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため台湾桃園市立陽明高級中学との交流を中止したが、前年度に引き続きオンライン交流を実施した。</p> <p>3 世界で学ぶ Tickets-to-the-World 事業</p> <p>(1) Tickets-to-the-World Library グローバル・リーダーズ・キャンパス受講者4名による英語での発表を行い2日間で47名の生徒が参加した。また、日独学生青年リーダーオンライン交流参加者による報告を行い15名の生徒が参加した。</p> <p>(2) 異文化・国際交流講演会 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止した。</p> <p>4 社会で生きる力向上事業</p> <p>(1) 全国高校教育模擬国連大会への派遣 2チームが申し込んだが書類審査で落選し、全国高校教育模擬国連大会への派遣は叶わなかった。</p>